



ばんらん会 NEWS

第3号

発行日：2011年12月8日

「ばんらん会」とは？

医療・福祉を中心とした企業の集まりで、ソリューションや様々な商品を総合的にご提案する事を目的とした企業集合体です。病院様に対して様々な方面からご提案する事ができ、病院様が求めるものに対していち早くお応えすることができ、情報の共有化・業務の効率化を実現、システム選定のかかる手間の軽減が出来ます。病院様が抱える問題点の解決や、要求の実現を行う目的として、病院様が本来の業務に力を注げるよう支援していくのが「ばんらん会」です。

ばんらん会とは、^{ばんらい}万来を由来とした造語です

ばんらん会 会員紹介 (株式会社トーア)

株式会社トーアは昭和54年に設立。医事システムの開発・納入を行うとともに、異業種（製造業の生産管理・制御）のシステム構築技術を融合した、医療情報システムの構築を行ってまいりました。今現在はパッケージとして電子カルテ・画像管理・看護支援・リハビリ業務支援など環境に合わせたシステム開発を行っております。当社の医療情報システム開発は以下の5つの指標を意図しながら行っています。【①Quality（品質）診療内容を正確に・的確に把握】。【②Cost（原価）病院内での作業のムダの削減】。【③Delivery Time（納期）病院内での各業務の作業時間を短縮】。【④Customer Satisfaction（顧客満足）患者に対して、正確・納得いく説明が可能】。【⑤Employee Satisfaction（従業員の満足）必要な情報を的確に把握し、次の作業に対応可能】。今後もこれら指標を意識したシステム開発を行っていくことはもちろん、さらにお客様に課題を頂きながらノウハウの蓄積。「実際の運用に耐えるシステム開発」をコンセプトに医療機関の業務支援を展開して参ります。

今月の一押しNEWS

2011年の医療経済実態調査の結果

一般病院については、前回2009年調査の▲2.5%から▲0.1%に、また一般診療所も11.6%から12.1%となり、いずれも改善していることが分かった。

病床規模別では、病床規模が大きいほど収支が改善する傾向が見られた。500病床以上（▲3.2%→▲0.6%：2.6ポイント改善）、300～499床（▲3.1%→▲0.4%：2.7ポイント改善）、200～299床（▲1.9%→0.1%：2.0ポイント改善）、100～199床（▲1.5%→0.3%：1.8ポイント）、50～99床（▲0.4%→0.9%：1.3ポイント改善）、20～49床（▲0.6%→1.7%：2.3ポイント改善）だった。

無床の一般診療所（医療法人、個人等の合計）を診療科別に見ると、収支が改善したのは、内科（11.4%→12.3%）、小児科（15.9%→16.5%）、外科（9.9%→10.9%）、産婦人科（13.0%→13.2%）、皮膚科（17.9%→18.2%）。一方、収支が悪化したのは、精神科（15.3%→14.9%）、整形外科（12.3%→11.2%）、眼科（15.3%→14.9%）。不変が、耳鼻咽喉科（16.0%→16.0%）



情報提供：株式会社 FMCA

これまでのばんらん会 活動内容

10月18日に第7回ばんらん会の総会を開催致しました。会員の近況と新規会員4社のソリューション説明。今の課題と今後の活性化について話し合いました。

お知らせ

次回 1月19日 総会 「年間活動計画 など」
2月21日 セミナー「診療報酬改定 その他」
場所：応研株式会社 セミナールーム 予定

「ばんらん会」NEWS/問い合わせ先

事務局：株式会社アイズ
〒104-0028 東京都中央区八重洲2-1-4
TEL03-5255-3603 担当：内野、副島
<http://www.banrankai.ico.bz/base.html>

会員企業欄